

『人工内耳の効果とは？ 聴こえが見える化することで 解ること・出来る事』

2012年1月20日の中日新聞に「人工内耳の効果測定へ 金沢工業大学、脳磁計を活用」とありました。

今までは、人工内耳の発する磁場が脳磁計に影響を与えて、人工内耳の聴こえを脳の働きにどのように作用をしているのかを掴むことが難しかった。人工内耳で音を感じる事、音を言語として捉える事、音を音楽として心に届ける事、これらを科学的に視覚化することで、音を感じその音を言語として活用していくもっとも効果的なこれからの新しいリハビリやハビリテーションが見えてくるのではないかと大いなる可能性を感じました。金沢工業大学の研究者のお話を聞き、脳科学・耳鼻咽喉科学・聴能学、それぞれの視点からこれからの人工内耳の聴こえを、育てていく新たなツールとしての期待の『声を発信する』シンポジウムを開催いたします。

《プログラム》

基調講演【人工内耳効果測定に脳磁計を活用】

講師 金沢工業大学 樋口正法 教授

シンポジスト

東京医科大学病院 耳鼻咽喉科 河野 淳 教授

神戸市民病院副院長 耳鼻咽喉科 脳科学 内藤 泰先生

東京大学先端科学技術研究センター 聴能学 大沼 直紀 客員教授

【情報保障コーディネイト】

PC 要約筆記

手話通訳

磁気ループ

映像表示システム

：情報保障システム提供：

財団法人 トライアングル

金山記念聴覚障害児教育財団

開催日時 2012年11月17日(土)
13時30分～16時30分
開催会場 東京医科大学病院
第1研究教育棟 3F 第1講堂
東京都新宿区西新宿6-7-1
<http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/access.html>

参加費 無料

主催 特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会
共催 東京医科大学病院 聴覚・人工内耳センター
協賛 株式会社日本コクレア

お申込み・お問い合わせ先(ネット受付・FAX)
シンポジウム事務局 NPO 人工聴覚情報学会

FAX 03-3784-9520

ネット検索「人工聴覚情報学会」のお問合せメールで受付。



人工内耳シンポジウム・プログラム

主催 特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会
共催 東京医科大学病院 聴覚・人工内耳センター

プログラム

司会 開会挨拶 特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会

最近の人工内耳の動向 (人工内耳メーカー)

■ 基調講演 「人工内耳の効果測定へ 金沢工大、脳磁計を活用」 樋口正法教授

休憩

■ シンポジウム
シンポジスト発表

東京医科大学病院 耳鼻咽喉科 河野 淳 教授

神戸市民病院副院長 耳鼻咽喉科 脳科学 内藤 泰先生

東京大学先端科学技術研究センター 聴能学 大沼 直紀 客員教授

■ 会場とのディスカッション

閉会挨拶 特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会



Cochlear™ Nucleus® 5
より小さく、強く、スマートに
次世代の聴覚テクノロジーの到来です。

25
Celebration
of Hearing
years

Nucleus 5
リモートアシスタント(CR110)

Nucleus 5
サウンドプロセッサ(CP810)

Cochlear™
株式会社日本コクレア
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-7 お茶の水元町ビル
Tel:03-3817-0241 Fax:03-3817-0245
<http://www.cochlear.com/jp>
医療機器承認番号 22300B.ZX00368000

あなたと音をつなぎたい。
Hear now. And always

Cochlear™